

TAMIYA-BADGER 350II AIRBRUSH



タミヤバジャー350II エアーブラシセット

▲注意してください。

★ご使用前に、必ず取り扱い説明書をお読みください。また、使用されるエアークャンやエアースourceに付属の取り扱い説明書等も必ずお読み頂き、ご使用ください。
★付属のスプレーワークエアークャン420Dは、地球温暖化防止のため可燃性ガスを使用しています。必ず火気のない換気の良いところで使用してください。
★エアークャンを傾けて使用すると、低温液化ガスが出る場合があります。危険です。
★連続して吹き付け作業をおこなうと、エアークャンが冷えて圧力が低下します。その場合カンをお湯や火気で暖めたりすることは絶対にしないでください。カンが破裂することがあります。

★塗装以外の用途には使用しないでください。
★火気の近くでは、絶対に塗装及び塗装作業をしないでください。
★乳幼児、ペットの居る場所での塗装は、絶対にしないでください。
★幼児の手の届かないところに保管し、子供がいたずらしないよう注意してください。
★人体への吹き付けは絶対にしないでください。
★塗装の際、換気に気を付け、飲食物の近くでは絶対に塗装しないでください。
★エアブラシを分解する際、またエアースourceを接続する際は必ずエアースourceの供給を止めてからおこなってください。
★塗装作業の際、安全上メガネ、マスクをすることを勧めます。

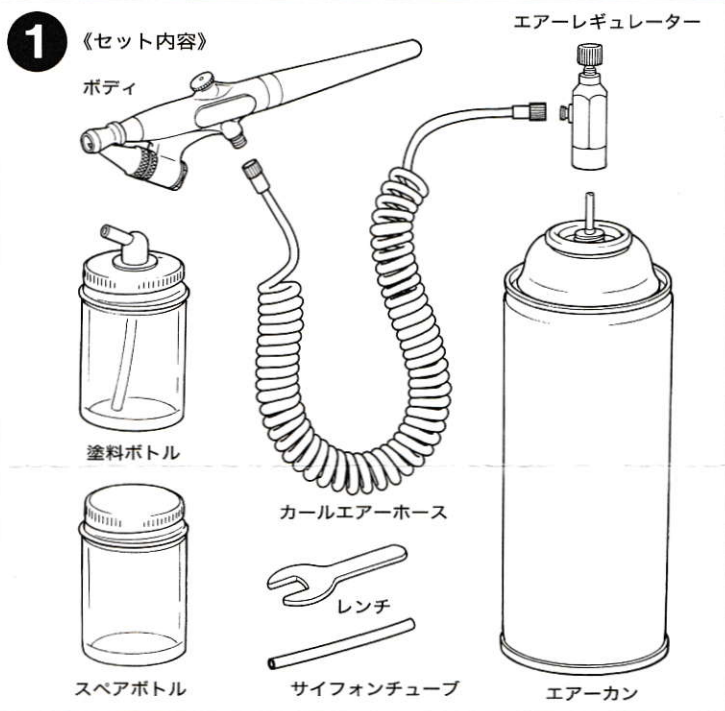
1 エアークャンについて

付属のスプレーワークエアークャン420Dは、地球温暖化防止のためにDME(ジメチルエーテル)ガスを使用したエアースource専用の噴射ガスです。タミヤからは別売でエアークャン180Dも発売されており、どちらも使用できます。またフロン134aタイプのエアークャンや他社製品の物とも互換性があります。

エアークャンのガスはカンの中で液体になっています。使用し始めると液体から気体になってそれが圧力となって噴射されます。この時に気化熱としてカンのまわりの熱をうばってしまうので、連続噴射(1~2分位)をするとカンが冷えて徐々に圧力が低下してしまいます。圧力が低下してきたら、圧力が元に戻るまでしばらく作業を休んでください。この時、付け替え用のエアークャンを用意し、圧力が低下したら交換して使うと効率よく作業を続けることができます。

※エアースourceとして別売のコンプレッサー等を使用する場合は、最大空気圧力が0.2MPa以上のものをお勧めします。タミヤバジャー350エアースourceは、高圧力用に設計されていますので、低い圧力では本来の性能を十分に発揮できない場合があります。

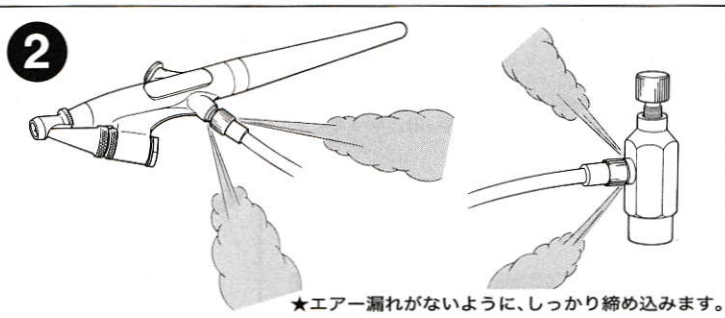
注意：冷えたエアークャンを熱したり、お湯の中につけないでください。カンの圧力が急激に変化して破裂の危険があります。



2 エアースourceの接続

エアースourceにカールエアースourceを時計回りに回して取り付けます。同様にエアースourceもホースの反対側に接続します。この時接続部分からエアースource漏れがないようにしっかりと締め込んでください。作業中にエアースource漏れが発生していると、塗料の出方が悪くなったり、作業を休んでもエアースourceを消費してしまいます。いつの間にかガスがなくなってしまうこととなりますので、十分に気をつけてください。

注意：DMEガスのエアースourceを使用する場合は、必ず付属のエアースourceを使用してください。



★エアースource漏れがないように、しっかりと締め込みます。

3 エアースourceの接続とエアースourceの出し方

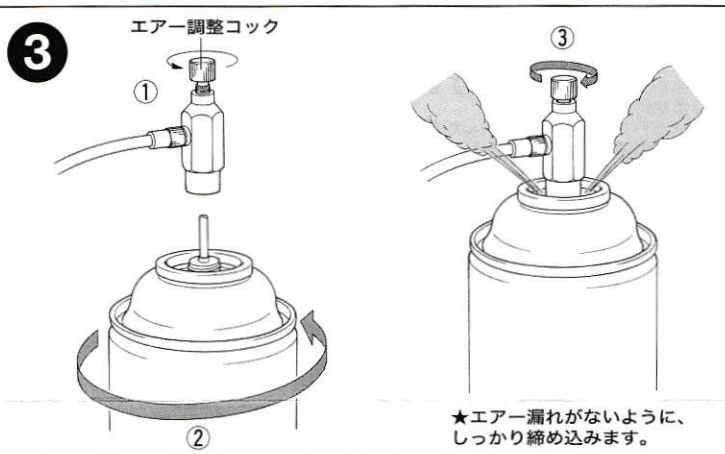
①エアースource調整コックを反時計回りに回してエアースourceが吹き出さないようにします。(コックが抜けてしまわないように注意してください。)

②エアースource調整コックにエアースourceを回してしっかりと取り付けます。

③エアースource調整コックを時計回りに回して、徐々に締め込んで好みの噴射量に調整していきます。コックがそれ以上締め込めなくなった所がエアースourceの最大噴射量です。調整コックを反時計回りに回すとエアースourceの吹き出しは少なくなります。

※最初状態ではエアースourceに最大圧力がかかっています。吹き始めの噴射量は多いですが、徐々に調整された量に減少します。

注意：吹き付けを休んでいる時(塗料の乾燥中など)は、必ず調整コックを反時計回りに回してエアースourceを止めておきます。また使用後は必ず、エアースourceを取り外してください。



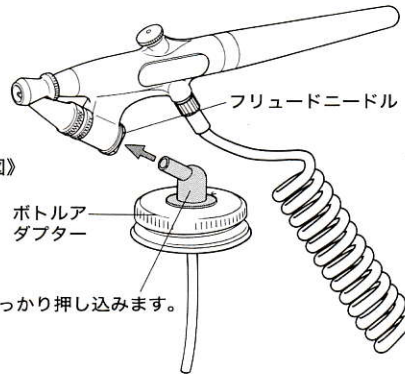
★エアースource漏れがないように、しっかりと締め込みます。

4 ボトルアダプターの取り付け

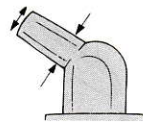
ボトルアダプターをフュードニードル尾部に差し込んで塗料ボトルを取り付けます。ボトルアダプターは右の拡大図のように先端にいくほど細くなっている差し込みだけで取り付けられるようになっています。ボトルアダプターは奥までしっかりと差し込んでください。

注意：ボトルアダプターは、はめ込むだけなのでしっかりと奥まで押し込んでください。しっかりとまっすぐに押し込んでください。しっかりとまっすぐに押し込んでください。しっかりとまっすぐに押し込んでください。

4



《ボトルアダプター拡大図》



★しっかりと押し込みます。

5 塗料の濃度調整とボトルの取り付け

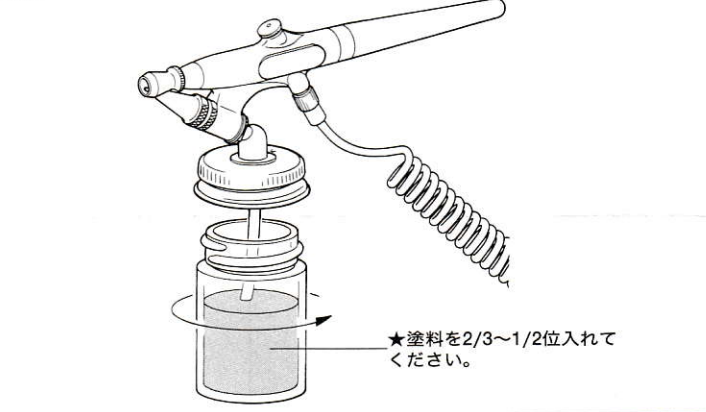
吹きつけに使う塗料の濃度は右図のように、棒の先端から滴が落ちる程度が最適な濃度の目安です。溶剤やうすめ液などを使って濃度を調節します。この時、別売のスペアボトルなどをご使用になると便利です。塗料の濃度調整が済んだら塗料をこぼさないようにボトルアダプターにねじ込んで取り付けてください。

※付属の塗料ボトルのかわりに、タミヤカラーアクリル塗料ミニのボトルをそのまま取り付けることができます。その場合、付属のサイフォンチューブを好みの長さに切って付け替えると便利です。

●最適な塗料の濃度は塗料の種類や気温や湿度によって大きく異なります。不要になったプラスチック部品やプラバンにテスト吹きをして濃度の調整をしてから塗装してください。また細い線(迷彩など)を吹き付けたりする時は塗料を少し薄めにした方がよいようです。

注意：ラッカー系の塗料は濃すぎるとエアブラシから蜘蛛の糸のように細く塗料が吹き出します。塗料をうすめ液で薄め、2~3回に分けて吹き付け方がきれいに仕上がるようです。下記にだいたいの薄め方の目安を表にしたので参考にしてください。

5



ラッカー系(溶剤系) エナメル系	アクリル水溶性塗料
塗料：うすめ液	塗料：うすめ液
1：1	1：0～2：1

6 エアブラシの持ち方と塗装の仕方

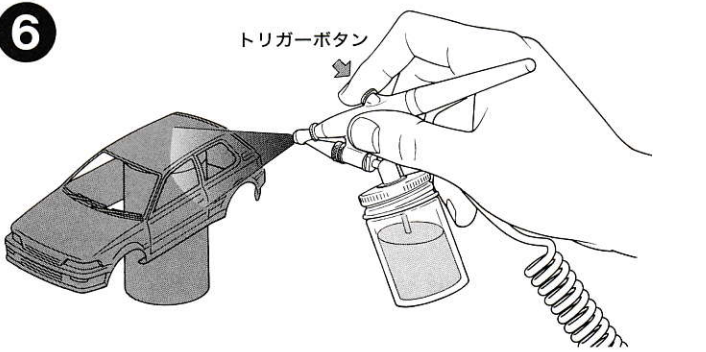
右図のように中指でエアブラシを引っかけるようにして持ち、人差し指でトリガーボタンを操作します。

塗装する時は塗装したい物を何かに固定して手で持つか、台に固定します。この時、直接手や固定している台が塗装する物にふれたり、塗装面を覆い隠さないように注意しましょう。

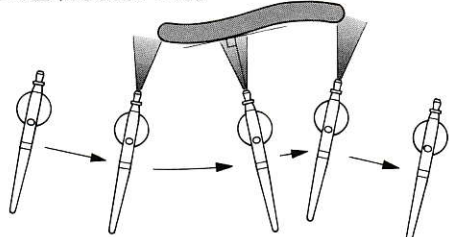
エアブラシは塗装面に対して直角に向け、一定の距離を保って平行にエアブラシを動かして塗装します。箱状(車のボディなど)を塗装する時は、一面ずつこの要領で吹き付けていきます。エアブラシと塗装する物の距離はだいたい10~15cm程度ですが、吹き付ける物の大きさによって変化します。この距離が近すぎればたれる原因となり、遠すぎればざらつく事になります。また部分的に何度もしつこく吹き付けるとたれる原因になるので注意しましょう。

注意：塗装面までの距離や水平移動の速度が変わったり、円を描くように塗装すると、塗幕の厚みが変わって塗料がたれたりするので注意が必要です。

6



《エアブラシの基本的な動かし方》



TAMIYA COLOR

タミヤカラー(アクリル塗料ミニ)



滑らかな筆使いに加え、筆ムラや湿気によるカブリがほとんどないのが特長の水溶性塗料。使いやすい10ml入りで、スプレー塗装もOK

7 フリュードキャップの調整

エアレギュレーターの調整コックを締め込み、エアーをホース内に送り込みます。トリガーボタンを押すことによって塗装ができます。フリュードキャップを調整すると、塗装の吹き出し量を変化させ、広く吹き付けたり、細く吹き付けたりすることができます。

図のようにフリュードキャップを正面から見て時計回りに回すと塗料の吹き出し量は多くなり、時計回りに回すと少なくなります。まず、吹き出し量を少なめにしておき、少しずつ多くするようにして調整しましょう。

●全体の塗装(ボディなど)

フリュードキャップを回して塗料の吹き出し量を多くします。吹きつけ距離は10~15cmが最適です。近すぎると塗装がたれやすく、離れすぎると塗装面が粗くなります。

●細い線や迷彩などの部分塗装

フリュードキャップを回して塗料の吹き出し量を少なくします。塗装面に近づけても塗料がたれにくくなるため、細かな塗装がしやすくなります。

★塗装中、塗料の出方が悪くなった場合、フリュードニードル及びフリュードキャップ先端部を溶剤につけた筆などできれいにしてください。

注意：フリュードキャップをしめ込みすぎると、フリュードニードルがキャップの先端部分にめり込むような形になり、破損する場合がありますので注意してください。

8 塗装時のご注意

- ★火気の近くでは、絶対に塗装しないでください。
- ★必ず換気をよくして塗装してください。
- ★使用後は、必ずエアーカンとエアレギュレーターから外してください。
- ★雨の日や湿度の高い日の塗装はさけてください。塗装面が白くもる(カブリ)事があります。また風が強い場合はムラが出やすくなります。
- ★ヘアードライヤーや温風器等で塗料を乾燥させることはしないでください。

9 塗装後のお手入れ

- 塗装後は必ずすぐに入手入れをしてください。
- ①塗装ボトルとフリュードキャップの手入れ。
 - ②残った塗料をボトルから出し、内部をボロ布などできれいにぬぐいます。
 - ③使用した塗料の溶剤(うすめ液)をボロ布などに染みこませ、ボトルやボトルアダプター、ガスケットなどをきれいにします。
 - ④サイフォンチューブをはずして中に溶剤をきれいに洗浄します。
 - ⑤全てのパーツを組み込んで、ボトルの中にきれいな溶剤をいれて、ボトルをセットします。
 - ⑥塗装するときと同じ要領で吹きつけをおこないエアブラシ内部の塗料を洗い流します。
 - ⑦きれいになるまでこれを繰り返しおこなってください。

※タミヤカラー・アクリル塗料、ポリカーボネート塗料などの水溶性塗料は乾かないうちは水で洗い流せます。乾燥後は専用の溶剤をお使いください。

10 フリュードキャップの取り外し方

- ★エアブラシは時々分解して溶剤で洗ってください。
- ①フリュードキャップを回してゆるめ、図のようにいっぱいまで上に上げておきます。
 - ②フリュードニードル尾部の切り欠きに引っかけてゆるめます。この時ロックナットを押さえて作業してください。
 - ③フリュードニードルがゆるんだら、ロックナットを回して図のようにフリュードニードルからはずします。
 - ④フリュードニードルは後に引き抜くことではずします。

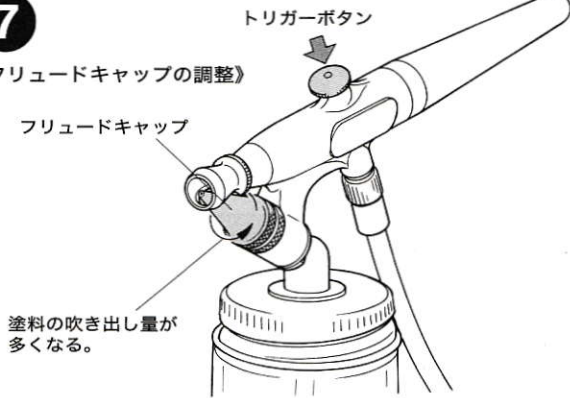
注意：フリュードニードルの先端はするどく危険ですので、取り扱いには十分注意してください。

PARTS LIST

- ① エアーティップ
- ② ボディ
- ③ トリガーボタン

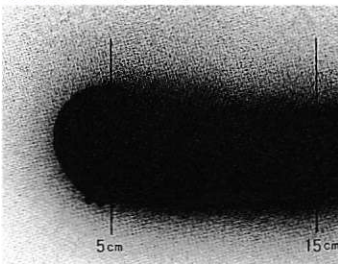
7

《フリュードキャップの調整》

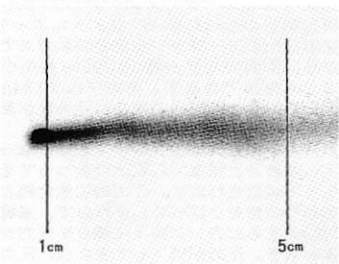


●吹きつけ距離

吹き出し量の多い場合

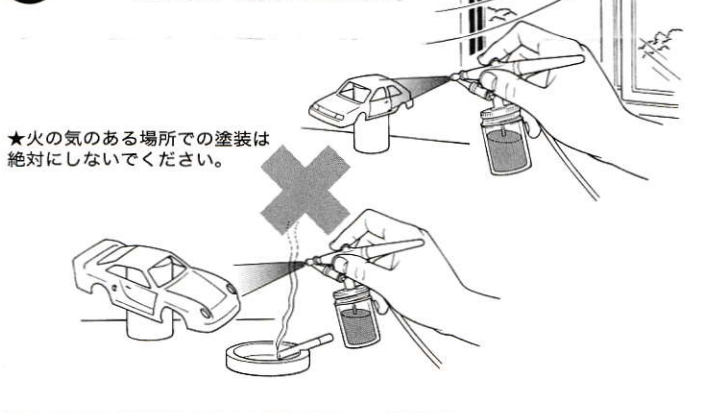


吹き出し量の少ない場合



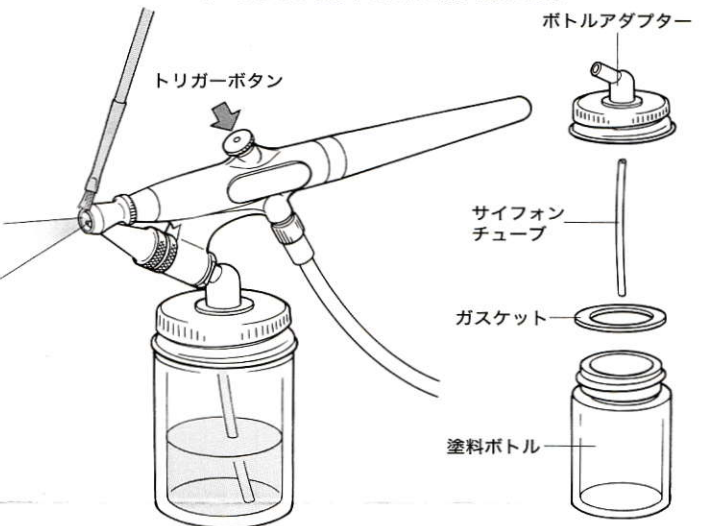
8

★窓を開けて換気をしましょう。



9

★いらなくなった筆で塗料を洗い流します。



- ④ フリュードキャップ(口径0.6mm)
- ⑤ ロックナット
- ⑥ スペーサー
- ⑦ フリュードニードル
- ⑧ ボトルアダプター
- ⑨ ガasket
- ⑩ 塗料ボトル
- ⑪ サイフォンチューブ(350用)
- ⑫ レンチ
- ⑬ エアーレギュレーター
- ⑭ カールエアホース
- ⑮ スペアボトル

★部品請求には下のカードをご利用ください。部品請求の際にはあなたの住所、氏名、電話番号、郵便番号をしっかりとご記入ください。カスタマーサービスの処理が速くスムーズになります。また下記のサービスもご利用いただけます。詳しくは当社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

《郵便振替のご利用法》

お近くにある郵便局の払込用紙の通信欄にITEM番号、スケール、製品名、部品名、数量をご記入ください。次に口座番号・00810-9-1118、加入者名・田宮模型、金額欄に必要部品の合計金額を記入します。すべての振込人住所欄にあなたの住所、氏名、電話番号、郵便番号を記入し、窓口に振込金を添えてお出ください。この時振込にかかる手数料はおお客様の負担となります。また郵便振替をご利用になるときはこのカードは必要ありません。

《タミヤカード》

タミヤカードを利用されますと部品の入手が早く簡単です。詳しくは、当社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

《電話でのご注文もご利用いただけます。》

パーツ代金に加えて代引き手数料(315円)をご負担いただければ、代金着払いにより電話でのご注文も承ります。

《お問い合わせ番号》

静岡054-283-0003
東京03-3899-3765(静岡へ自動転送)

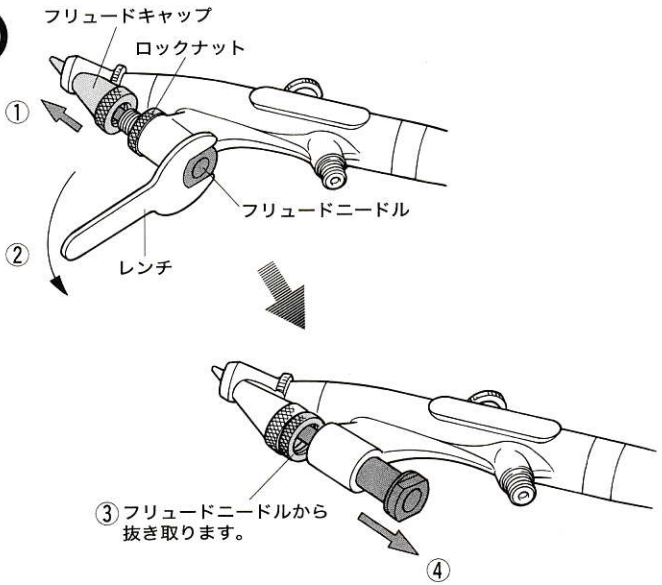
営業時間
平日(月～金曜日)▶8:00～20:00まで
土、日曜日、祝日▶8:00～17:00までです。

田宮模型インターネットホームページ
www.tamiya.com

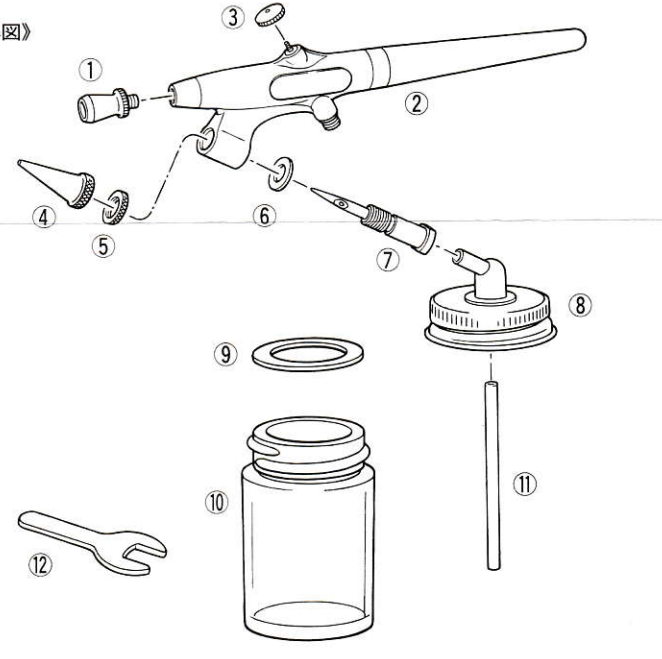
製造元  BAGER AIR-BRUSH CO.
(U. S. A.)

販売元 株式会社タミヤ 静岡市恵田原3-7 〒422-8610

10



《分解図》



TAMIYA-BADGER 350II AIRBRUSH

タミヤバジャー350II エアーブラシセット



BADGER AIR-BRUSH CO.



部品をなくしたり、こわした方は、下のステッカーが貼られたカスタマーサービス取次店でご注文いただけます。当社カスタマーサービスに直接ご注文する場合は、このカードの必要部品を○でかき代金を現金書留または、定額小為替(100円以下は切手可)と一緒に申し込んでください。なお、ご送金にはタミヤカードや郵便振替、代金着払いもご利用いただけます。

タミヤカスタマーサービス取次店
パーツのお取り寄せに大変便利なお店です。


- ⑧ ボトルアダプター.....640円
- ⑨ ガasket(3枚).....360円
- ④,⑤,⑥,⑦ ニードルセット.....1,350円
- ⑪ サイフォンチューブ(350用/1本).....200円
- ⑬ エアーレギュレーター.....730円
- ⑭ カールエアホース.....1,200円
- ⑮ スペアボトル.....120円+送料190円(スペアボトルの送料は2個以上でも190円です。)

For Japanese use only!

- 上記以外のパーツはカスタマーサービスにお問い合わせください。
- 上記番号は分解図の番号です。
- このサービス以外にも上記のサービスで部品を入手できます。その時このカードは必要ありません。

※上記の価格は予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。

住所

電話 () -

名前

ITEM 74405

1000

 **TAMIYA**
株式会社タミヤ
静岡市恵田原3-7 〒422-8610